

2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 アールピバン株式会社

コード番号 7523 URL <http://www.artvivant.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 執行役員 (氏名) 野澤 克巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画室長 (氏名) 樋口 弘司

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5783-7171

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,526	8.3	594	12.2	553	18.5	406	15.0
2025年3月期第1四半期	2,755	12.0	529	37.9	679	42.2	477	38.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 449百万円 (0.1%) 2025年3月期第1四半期 450百万円 (45.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	44.60	—
2025年3月期第1四半期	46.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	35,491	15,127	42.6	1,661.13
2025年3月期	34,773	15,315	44.0	1,681.75

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 15,127百万円 2025年3月期 15,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	70.00	100.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭
2025年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 記念配当40円00銭 合計70円00銭
2026年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭
2026年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 特別配当15円00銭 合計30円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	0.5	1,000	15.7	1,000	20.5	600	28.2	65.88
通期	11,000	2.5	2,100	0.7	2,050	9.6	1,200	5.2	131.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	9,107,516 株	2025年3月期	9,107,516 株
2026年3月期1Q	447 株	2025年3月期	447 株
2026年3月期1Q	9,107,516 株	2025年3月期1Q	10,258,669 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の関税政策等、海外情勢や海外経済の減速、円安や資源高、物価高の影響があったものの、企業の景況感、賃上げ等による個人の所得環境の改善、消費マインドの底打ちなどがみられ、景気は底堅い状況が見られております。

このような状況の下、当社グループでは、2025年4月度よりスタートした第42期は、主力の「アート関連事業」を中心に、成長スピードを加速させるよう、一段と事業運営に注力いたしました。

更に中長期的な視点に基づき、人材、組織など経営基盤固めを実践するとともに、新規顧客の開拓及び過去に捉われない新たな収益基盤の創造にチャレンジしてまいりました。

基幹の「アート関連事業」におきましては、多くのお客様に催事会場にお越しただいており、「絵のある豊かな生活(くらし)」によって、一人でも多くのお客様に夢や希望を感じていただけるよう積極的な営業展開を行ってまいりました。

「健康産業事業」におきましては、溶岩ホットヨガ店舗を運営しておりますが、コロナ禍で大幅に減少した会員数の新規獲得と業績の回復を図り、地域の皆様の「心と身体の健康」に寄与してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,526百万円(前年同四半期比8.3%減)、営業利益594百万円(同12.2%増)、経常利益553百万円(同18.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は406百万円(同15.0%減)となりました。

売上高の減少の主な要因は、前期においては高額美術品の販売が220百万円あったことによりです。

営業利益の増加の主な要因は、前期において金融サービス事業において貸倒引当金の販売費及び一般管理費への計上額が多かったことによりです。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の減少の主な要因は、前期には為替差益が113百万円があったことによりです。

事業の種類別セグメント業績は、次のとおりであります。

◆アート関連事業

当社グループの主力事業である絵画等販売事業におきましては、従来に引き続き、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動に注力し、新規顧客の獲得及び取扱アーティストのブランド化や新作家開発に努め、版画の売上拡大につなげてまいりました。

しかしながら、売上高は1,875百万円(同10.5%減)、営業利益は265百万円(同9.8%減)となりました。

売上高及び営業利益の減少の主な要因は、前期には高額美術品の販売が220百万円あったことによりです。

◆金融サービス事業

金融サービス事業におきましては、従来に引き続き、当社及びその他一般加盟店の顧客に対する個別信用購入あっせん事業(以下、クレジット事業といいます)を中心に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は416百万円(同2.7%増)となったものの、前期に計上額が多かった貸倒引当金の販売費及び一般管理費への計上額が減少したことにより、営業利益は288百万円(同46.6%増)となりました。

◆健康産業事業

ホットヨガ事業におきましては、新規会員の獲得と退会防止に注力し、不採算店舗の閉店を行ってまいりました。

この結果、売上高は234百万円(同8.0%減)となったものの、営業利益は27百万円(同15.8%増)となりました。

売上高の減少の主な要因は、不採算店舗を閉店したことによりです。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は30,433百万円となり、前連結会計年度末に比べ752百万円増加いたしました。これは主に、クレジット事業の割賦債権取扱高増加等により売掛金が703百万円増加したことによるものであります。固定資産は5,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に、繰延税金資産が28百万円増加したものの、長期貸付金が60百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は35,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ717百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は17,755百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,281百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が230百万円減少したものの、前受金が667百万円、短期借入金が583百万円、割賦利益繰延が136百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ375百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が370百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は20,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ905百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は15,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が406百万円あったものの、剰余金の配当により利益剰余金が637百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.6%（前連結会計年度末は44.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において連結業績予想の範囲内で推移しており、2025年5月15日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。連結業績予想の概要の説明は2025年5月15日に公表しました「2025年3月期 決算短信」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,752,535	5,592,457
売掛金	16,013,774	16,717,654
商品及び製品	7,171,403	7,224,175
仕掛品	20,710	19,413
原材料及び貯蔵品	104,009	112,470
前払費用	200,810	207,174
その他	584,580	738,769
貸倒引当金	△166,767	△178,284
流動資産合計	29,681,055	30,433,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,204,755	1,180,427
減価償却累計額	△955,209	△945,125
建物及び構築物（純額）	249,545	235,301
土地	237,367	241,317
その他	348,525	348,525
減価償却累計額	△295,203	△298,008
その他（純額）	53,322	50,516
有形固定資産合計	540,235	527,135
無形固定資産		
その他	116,609	112,817
無形固定資産合計	116,609	112,817
投資その他の資産		
投資有価証券	2,336,716	2,345,611
長期貸付金	212,000	152,000
敷金及び保証金	229,854	229,433
繰延税金資産	251,867	280,637
退職給付に係る資産	11,904	12,118
その他	1,528,577	1,532,958
貸倒引当金	△135,347	△135,357
投資その他の資産合計	4,435,572	4,417,402
固定資産合計	5,092,417	5,057,354
資産合計	34,773,472	35,491,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	394,238	422,683
短期借入金	7,618,893	8,202,336
1年内返済予定の長期借入金	1,484,152	1,482,152
リース債務	24,144	24,243
未払法人税等	440,436	210,098
前受金	2,748,854	3,416,587
割賦利益繰延	2,836,292	2,972,912
賞与引当金	57,200	87,483
資産除去債務	30,556	10,243
その他	839,713	927,030
流動負債合計	16,474,481	17,755,771
固定負債		
長期借入金	2,539,490	2,168,952
リース債務	82,189	76,091
退職給付に係る負債	135,885	136,465
資産除去債務	223,920	224,271
その他	1,650	1,650
固定負債合計	2,983,135	2,607,430
負債合計	19,457,617	20,363,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,863,995	1,863,995
資本剰余金	1,920,378	1,920,378
利益剰余金	11,537,393	11,306,095
自己株式	△367	△367
株主資本合計	15,321,399	15,090,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,476	31,692
退職給付に係る調整累計額	6,931	6,188
その他の包括利益累計額合計	△5,544	37,880
純資産合計	15,315,855	15,127,982
負債純資産合計	34,773,472	35,491,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,755,178	2,526,529
売上原価	809,618	643,132
売上総利益	1,945,559	1,883,397
販売費及び一般管理費	1,415,640	1,288,635
営業利益	529,919	594,762
営業外収益		
受取利息	1,045	787
有価証券利息	22,067	19,104
受取配当金	1,971	3,085
投資事業組合運用益	30,358	14,470
貸倒引当金戻入額	80	90
為替差益	113,565	—
その他	2,254	1,494
営業外収益合計	171,341	39,032
営業外費用		
支払利息	20,665	25,644
貸倒引当金繰入額	—	100
為替差損	—	51,973
その他	961	2,481
営業外費用合計	21,626	80,199
経常利益	679,634	553,595
特別利益		
固定資産売却益	3,432	—
特別利益合計	3,432	—
特別損失		
店舗閉鎖損失	136	—
減損損失	400	—
特別損失合計	536	—
税金等調整前四半期純利益	682,530	553,595
法人税、住民税及び事業税	221,757	194,177
法人税等調整額	△17,168	△46,779
法人税等合計	204,588	147,398
四半期純利益	477,941	406,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	477,941	406,197

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	477,941	406,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,940	44,168
退職給付に係る調整額	△743	△751
その他の包括利益合計	△27,684	43,417
四半期包括利益	450,257	449,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450,257	449,614
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	21,814千円	24,281千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,094,927	405,952	254,298	2,755,178	—	2,755,178
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7,912	—	7,912	△7,912	—
計	2,094,927	413,865	254,298	2,763,091	△7,912	2,755,178
セグメント利益	294,245	197,109	23,462	514,818	15,101	529,919

(注) 1. セグメント利益の調整額15,101千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,875,760	416,750	234,018	2,526,529	—	2,526,529
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	8,169	—	8,169	△8,169	—
計	1,875,760	424,920	234,018	2,534,699	△8,169	2,526,529
セグメント利益	265,555	288,941	27,180	581,676	13,085	594,762

(注) 1. セグメント利益の調整額13,085千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。